



# 海星だより

令和3年度 3号

広島県立大崎海星高等学校 <http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp>

## 「權伝馬」を題材に実践型課題解決学習！

1年生の総合的な探究の時間「大崎上島学Ⅰ」で、大崎上島の伝統文化「權伝馬」について学ぶ授業が行われました。旅する權伝馬実行委員会会長の藤原 啓志さんにお越しいただき、權伝馬の歴史などを、お話ししていただきました。

「權伝馬には社会の大事なことが詰まっている。」  
「自分の役割をきっちり果たす、周りの人と息を合わせる、そうやって前に進んでいくんだ。」

藤原さんから權伝馬を通して熱いメッセージを伝えていただいた生徒たちは、今まで何気なく見てきた權伝馬が、たくさんの歴史や思いが受け継がれて現在に至ることに驚いていました。

その後は、權伝馬をどのように後世へ伝承していくかを考えることに。「ロボットで動かす權伝馬をつくる。」「学校の体育の授業に權伝馬を採り入れる。」「權伝馬に乗っている視点から映像を配信する。」など、生徒からの様々なアイデアに、「その手があったか！」と藤原さんも大絶賛でした！

藤原さん、貴重なお話をありがとうございました！



權伝馬の魅力を語る藤原さん



考えたアイデアを発表

## 「地域みらい留学フェスタ 2021」に参加しました

6/3(土)、4(日)に行われた、全国からの生徒募集のための合同説明会「地域みらい留学フェスタ 2021」に、みりよくゆうびん局の生徒が参加しました。

「生徒の”生の声”を聞いて大崎海星高校の魅力を知ってほしい。」「多くの人と触れ合う機会を、生徒自身の成長の場としてほしい。」という思いから、本校の学校紹介はすべて生徒自身がプレゼンを行いました。

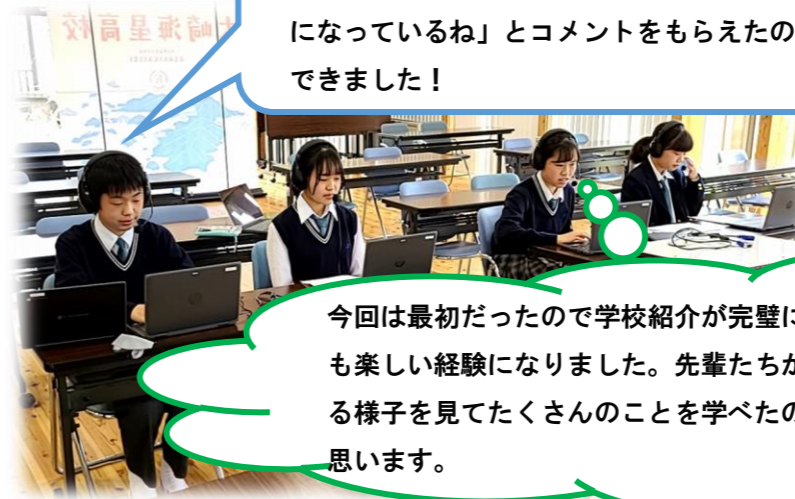


オンラインで海星高校の魅力を発信

初めてのプレゼンに緊張する生徒も多くいましたが、「伝えること」の難しさを味わいながらも精一杯、大崎海星高校の魅力を届けてくれました！

### ■参加した生徒の感想

正直、当日のことはあまり覚えていないというくらい疲れました。でも、それくらい一所懸命にやれたのだと思います。先輩や先生に「上手になっているね」とコメントをもらったので、最後は緊張せずに発表ができました！



今回は最初だったので学校紹介が完璧にできたとは言えませんが、とても楽しい経験になりました。先輩たちがハキハキと自信を持って発表する様子を見てたくさんのお話を学べたので、次に活かしていこうと思います。

## 教育実習が実施されました

6/8(火)から、平成29年度卒業生の久保岡 穂歩さんが本校で3週間の教育実習を行いました。

実習中は、1年A組のHRを担当し、最初のうちはぎこちなかった毎回の連絡や生徒とのコミュニケーションも、回を重ねるごとにテキパキと進めていました。教科授業では生物の科目を担当し、図や資料、アクティブ・ラーニングの手法などを的確に使い、生徒の興味を引き出していました。



毎日のSHRで

### 久保岡さんのコメント



#### ■海星高校での教育実習を終えて

3週間ありがとうございました。4年ぶりの大崎海星高校は非常に懐かしく、自分が過ごした3年間の自分を形作っていることを思い出させてくれました。しかし、ただ懐かしいだけでなく、私が在学していたころよりも生徒が主体的にイキイキと活動していて、海星高校が元気になってきているように感じました。

#### ■海星高校の生徒に向けて一言

勉強を教える立場で来ましたが、生徒の皆さんからも学ぶことがたくさんありました。学校は勉強の場というイメージがありますが、先生や友達との関わりの中で様々な考え方を吸収してほしいです。たとえ「やりたいこと」「興味のあること」が今見つからなくても、多くの人との関わりの中で様々なもの・ことに触れて、考えを深めていってください！